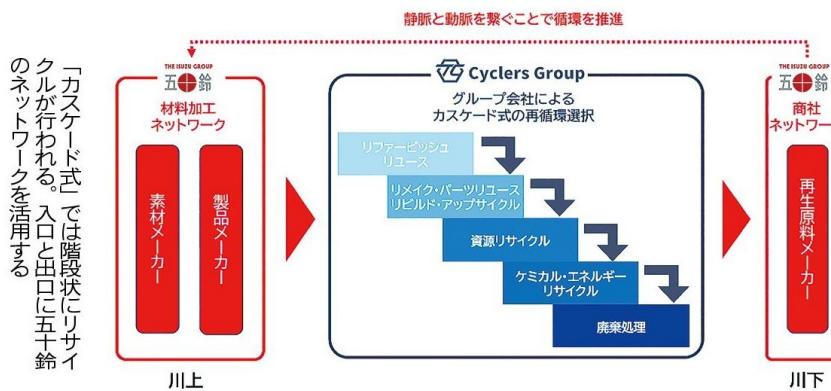


五十鈴 × サイクラーズ Cyclers Group

「カスケード式」による循環スキームで業界横断のSDGs推進を目指す



手法は、製品のライフサイクルを最大限に活用することを目的としている。具体的には、リファービッシュ（再生処理）やリペア（修理）を行い、それでも難しい場合はリメイク（作り直し）や部品の再利用、最終的にはリサイクルに回すといった、段階的な資源活用

プロセスとなっている。サイクラーズ社は、この「カスケード式」再循環の事業を展開しており、リユースやリメイク、産業廃棄物処理、そしてリサイクルまで一貫したサービスを提供できる体制を持つ。一社でこれらのプロセスを完結できる機能を有する企業は非常に少なく、コイルセン

ターザーの五十鈴が持つメートルをはじめとした様々なネットワークを活用することで、業界をまたいだ新たなサーキュラーエコノミーの実現が可能となり、企業のコスト削減にも大きく繋がる。

五十鈴とサイクラーズの協業は、循環型社会の実現に向けた新たな歩みだ。カスケード式再循環のスキームを通じて、資源の有効活用と環境負荷の削減を両立させ、企業の持続可能な発展を支援している。今後も両社は、パートナーシップを強化し、各業界の課題解決と新たな価値創出に貢献していく。



五十鈴×サイクラーズの
コラボサイトは[こちら](#)



両社による「サーキュラーソリューション」を紹介するサイトを開設し、提供する価値や導入事例などを紹介している

「カスケード式」では階段状にリサイクルが行われる。入口と出口に五十鈴のネットワークを活用する



五十鈴株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-2-1 岸本ビル
☎03-5219-5011 ☎03-5219-5024

環境への配慮と持続可能なビジネスモデルの構築が

企業に求められる中、コイ

ルセンターの五十鈴（本社

）東京都千代田、鈴木勝社長は2030年に向けて

循環型社会の実現を目指して

いる。その戦略的パート

ナーとして、リサイクル分

野に強みを持つサイクラー

ズ社と協業を進めてい

る。五十鈴が注目するのは、「カスケード式」と呼ばれ

る資源循環の手法だ。この

手法は、製品のライフサイ

クルを最大限に活用するこ

とを目的としている。具体

的には、リファービッシュ

（再生処理）やリペア（修

理）を行い、それでも難し

い場合はリメイク（作り直

し）や部品の再利用、最終

的にはリサイクルに回すと

いった、段階的な資源活用

が、段階的な資源活用

によって、循環スキーム

が構築される。この

構築によって、循環型社会

の実現を目指す。この

構築によって、循環型社会

の実